

行政視察報告書

令和3年11月25日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員 押谷 興茂

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新政クラブ会派視察研修
2. 視察期間 令和3年11月11日(木)～13日(土)
3. 視察場所及び目的
 - ・これからの林業経営について(新潟県中魚沼郡津南町森林組合)
 - ・道路除雪管理支援システムについて(協同組合くびき野地理空間情報センター)
 - ・妙高市SDGs未来都市計画について(新潟県妙高市)

4. 調査内容感想等

・視察の目的

①新潟県津南町にある津南町森林組合が取り組まれている先進的な取り組みや今後の林業経営について視察を行った。②くびき野地理空間情報センターから道路除雪管理支援システムについて話を伺った。③妙高市企画政策課から妙高市で取り組まれている妙高市SDGs未来都市計画の内容等について話を伺った。

・視察の内容

○これからの林業経営について(新潟県中魚沼郡津南町森林組合)

津南町は日本有数の豪雪地域であるが、そのような厳しい環境下で取り組まれている先進的な取り組みや今後の森林政策について、お話を伺った。

津南町森林組合では、環境を生かした食品加工、キノコの培養に取り組まれ、成

果を出されている。食品の販売においては、令和2年度で20億円もの成果をあげられている。また売り上げとともに、大手企業との提携により地域の雇用にも貢献されている。

森林環境譲与税を使った森林整備にも力を入れておられ、津南町で作成されている「津南さんさん計画」と連携し、森林整備の推進による里山の再生にも取り組まれている。

○道路除雪管理支援システムについて（協同組合くびき野地理空間情報センター）

道路除雪管理支援システムはすでに長浜市に導入されており、詳細についてくびき野地理空間情報センターのお話を伺った。

くびき野地理空間情報センターは8社の測量会社からなる協同組合で、県・市と協働し、道路除雪管理支援システム「みちコレ」を開発された。

「みちコレ」は、除雪車にGPS端末を搭載し、除雪車の現在地をリアルタイムで確認することができる。の作業状況を除雪車がいつどこでどんな作業をしているかリアルタイムで確認できる。このシステムを広くホームページに掲載すれば、市民の皆さんも除雪の現状を確認することができるので、本市においてもホームページへの掲載について検討する必要があると考える。

○妙高市SDGs未来都市計画について（新潟県妙高市）

妙高市役所企画政策課から妙高市SDGs未来都市計画についてお話を伺った。

妙高市では、2021年～2023年までの妙高市SDGs未来都市計画「生命地域プロ

プロジェクト「～Beyond 2030 SDGs ゼロカーボンへの挑戦～」を策定されている。妙高市では、「自然（＝環境）」を守りながら、「経済」「社会」の好循環を生み出す取組を加速させることにより、人と自然が共生する持続可能なまち「生命地域妙高」の実現を目指されている。

また、2030年のあるべき姿として、にぎわいと交流を生み出す生命地域【経済】、快適で安全・安心に暮らせる生命地域【社会】、全ての人々が元気に活躍できる生命地域【社会】、郷土を築く人と文化を育む生命地域【社会】、美しい自然と共に生きる生命地域【環境】という5つの方向性を示し、あるべき姿の実現に向け、取組を進められている。SDGs関連施策については、「経済」・「社会」・「環境」の三側面をつなぐ統合的取組が重要であることから、これらのバランスを保ちながら、様々な主体と連携し、事業を進められている。本市においても大変参考になる取組だと考える。